資 料 6

建設工事の品質管理について

北海道PCB廃棄物処理施設設置工事については、工事請負契約書に基づき次の検査等を実施

施工中の管理

【請負者の管理】総合エンジニアリング企業による工事の全体を統括。

【発注者の管理】契約上の権限を持たせた監督社員を現場に常駐。

監督社員は、全施工期間にわたり、搬入材料の検査、施工状況の試験・検査、製作機器の工場検査等を実施(監督員２～７名)

↓

試運転における検査

【試運転の記録】 請負者は発注者が承諾した試運転要領書に基づき試運転を実施し、記録を発注者に提出

【監督員の検査】試運転の実施に当たり原則立会

↓

総合調整試験

プラント設備の据付が完了した時点で外形検査を実施、 各設備の機能試験後に外形検査を実施

↓

予備性能試験

模擬廃棄物を使用。プラント全体の機能、緊急停止機能の確認等を実施したうえで、PCB廃棄物を使用し、前処理、液処理の運転条件、所定の性能の確認

↓

引渡性能試験

代表的な処理対象物を用い、操業タイムチャートに基づく一連の継続的な運転を行い、以下の性能保証事項が全て満たされていることを確認。

↓

完了検査

・引渡性能試験により所定の性能が確認された後実施。

・ 現場を監理した監督社員とは別に本社社員により実施。(検査員6～10名)

○ 完了検査経緯

3月24日　引渡性能試験が完了

3月25・26日　検査を実施したが、一部の試験結果データー等が不充分

4月9・16日　再検査

この間4月1日には真空加熱装置の不具合が発生し、再施工完了を待って完了検査合格としたもの。